

「絵本から飛び出したおやつ」



～あらすじ～

そらまめくんにとって、ふわふわのベッドは宝物です。だからだれにも貸したくありません。ところが、そのベッドが突然なくなりました。必死にさがしますが、なかなか見つかりません。やっと見つけると、その上には、なんと・・・？という愉快なそらまめくんのお話です。

今年度初めての“絵本から飛び出したおやつ”が始まりました。第1回目は、この時期だけしか食べられないそら豆を使ったおやつ（そら豆のチーズ揚げ）でした。そら豆だけでは、なかなか食べない子どもたちも餃子の皮に、そら豆・チーズ・ウィンナーを包み揚げ餃子のように揚げるとよく食べてくれました。

この日は、そらまめくんのベッドの部分を実際にそら豆のさやを見て触って体験してもらいました。そら豆を開けてみると、そらまめくんたちが飛び出し寝ているそらまめくんや笑っているそらまめくんがいて「絵本と同じだ！」と喜んでいる子どもたちがたくさんいました。ベッドになる部分を触ってみると「フワフワしている。」や「冷たいね！」と友達同士で確認し合っている姿もありました。また、おやつを食べるときも「中に、そらまめくんが入ってたよ！」と教えてくれる子どもや「そらまめくんと同じ色だ！」など興味を持って食べていました。



～ラップおにぎりに挑戦～

今年度第1回目の食育では、「ラップおにぎり作り」に挑戦しました。初めておにぎりを作るという子も多く、初日は三角の形にするのが難しいため、好きな形のおにぎりが出来上がりました。その後も週に1～2回程給食の時間にラップおにぎりを作っていますが、回数を重ねるごとに三角のおにぎりを上手に作る子が増えてきました。中には、「家でも作ったよ。」と教えてくれる子もいて、楽しい活動が出来ました。今後も取り入れていきますので、ご家庭でもおにぎりを作って親子で楽しんでみて下さい。



～食事のマナーについて～

食育2回目は、「食事のマナー」について行いました。最初に「みんなは、ご飯を食べるときどんな姿勢で食べていますか？」と質問し、実際にみんなの前で食べているときの姿勢を発表してもらいました。みんなから見られ緊張しながらでも食事の正しい姿勢を発表することが出来ました。その後は、悪い姿勢も見せどこが駄目なのかを発表してもらいました。子どもたちは、なぜ駄目なのか理由まで理解していて素晴らしいかったです。次の日の給食時間に、年長児の部屋を覗いて見ると、前日の食育の話の思い出しながら皿を持ってきれいな姿勢で食べていました。

年長児以外のクラスでは、まだまだ食事のマナーが身に付いていません。子どもたちがご飯を食べるときも「お茶碗持とうね！」など声を掛けながら給食を食べています。ご家庭でも声掛けをしてもらい正しい姿勢で楽しい食事の時間を過ごせたらいいですね。

